



南町小だより

つよく かしく あたたく

平成31年 4月8日

校長 星美登里



ご入学・ご進級おめでとうございます ～新時代の幕開けへ～

校長 星美登里

この度、福田 俊彦 前校長の後任として、練馬区立南町小学校から着任しました星 美登里です。どうぞよろしくお願いいたします。

新元号が「令和」と発表された4月1日。この記念すべき日に初めて校長室から窓の外を眺めると、桜の花は満開。花々も美しく咲き誇り、まさに出発にふさわしい春の景色でした。

校長室を出て、副校長と学校の周りを歩きました。すると、たくさんの子供たちが私たちに気付いて「こんにちは！」と挨拶をしてくれました。爽やかに挨拶をする子供たちの笑顔がとてもまぶしくて、これから始まる南町小の子供たちとの日々が楽しみになりました。

本日4月8日、新1年生68名が入学し、全児童数396名で平成31年度の教育活動がスタートしました。この大切な子供たちへの私の一番の願いは、すべての子供たちが将来にわたって幸せに生きていくことです。子供たちが将来生きる社会は、科学技術の更なる進歩などによって急速に変化し、ますます予測不可能な社会になるでしょう。子供たちには、将来どんなに社会が変化しても、幸せな人生を生き抜く力をもってほしいのです。この力の基礎・土台を身に付けるところが小学校だと考えます。

将来幸せに生き抜くには、自己肯定感をもち、共に他の人々を思いやることが重要です。そこで私たちが子供たちを教育するに当たっての教育理念「教育の基本的な方向性」を「自立・共生」としました。

令和元年、新しい時代がもうすぐ始まります。日々の積み重ねを大切に、すべての子供たちが輝く笑顔で生活できるよう、教職員一同全力を尽くしてまいります。新しい時代の南町小学校への温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成31年度（令和元年度） 南町小学校の教育

教育目標

- ・つよく 心身ともに健康で勤労と責任を重んじる子供
- ・かしく 意欲的に学習し自主性と創造性の豊かな子供
- ・あたたく 人間性豊かで人権を尊重する子供

目指す学校像 <教育理念> 自立・共生 <教職員の心構え> 共育・迅速(組織力と機動力)

自己の成長を実感し、共に幸せに生き抜く力を育む学校

- 児童像： 自分に自信をもって行動し人を大切にできる子供
- 教職員像： 子供の未来を考え、自己変革を続ける教職員
- 保護者像： 本校に通わせてよかったと安心する保護者
- 地域像： 「本校は地域の誇り」と支えてくださる地域

